

頭頸部外科・耳鼻咽喉科

1. 特色

当院の耳鼻咽喉科においては現在一般耳鼻咽喉科の診療を行っている。また頭頸部癌症例については、大学病院およびがんセンターと連携している。

当科では耳鼻咽喉科医を目指す若手の医師に格好の研修を提供できると考える。もちろん、他科を志す医師で耳鼻咽喉科疾患に対する経験を積みたいという方も歓迎する。

2. 研修受け入れ期間と施設

1～3 か月間 当院、または海浜病院、千葉県こども病院で研修を行う。

3. 研修の人数

原則 1 期間 1 名

4. 研修到達目標

1～3 か月

一般耳鼻咽喉科研修

(一般目標)

- 1) 耳鼻咽喉科領域の疾患を経験し、理解する。
- 2) 耳鼻咽喉科の基本的診断方法を習得する。
- 3) 耳鼻咽喉科救急疾患に対する診断と治療を習得する。

(行動目標)

- 1) 額帯鏡を用いた診察ができる。
- 2) 内視鏡を用いた診察ができる。
- 3) 超音波診断装置を用いた頸部診察ができる。
- 4) 聴力検査法とその診断的意義を説明できる。
- 5) めまい検査法とその診断的意義を説明できる。
- 6) 鼻出血の部位を診断し、適切な止血法を選択できる。

4～6 か月

頭頸部外科研修

(一般目標)

- 1) 頭頸部腫瘍性疾患を経験し、理解する。
- 2) 頭頸部腫瘍の基本的診断方法を習得する。
- 3) 頭頸部腫瘍の治療方法を習得する。
- 4) 頭頸部癌症例に対するチーム医療を経験し、理解する。

(行動目標)

- 1) 頭頸部癌の進展度が評価できる
- 2) 原発病巣やリンパ節から生検がとれる

- 3) 各種画像診断所見を説明できる
- 4) 治療法が選択できる
- 5) 気管切開ができる
- 6) 手術に参加し、術者の介助ができる
- 7) 摘出標本の整理ができる
- 8) 手術所見を説明できる
- 9) 多職種参加の頭頸部癌カンファレンスに参加し、発言できる
- 10) 緩和治療に参加する
- 11) 栄養管理法について理解する

5. 研修スケジュール、週間スケジュール

	午前	午後
月	外来	外来
火	外来	超音波検査
水	手術	手術、合同カンファレンス
木	外来	外来、症例検討会
金	病棟	外来

7. 研修後の進路

千葉大学耳鼻咽喉科に入局
 国立病院機構での後期研修

8. 研修医に望むこと

耳鼻咽喉科医、頭頸部外科医に興味があれば、是非門をたたいてください。